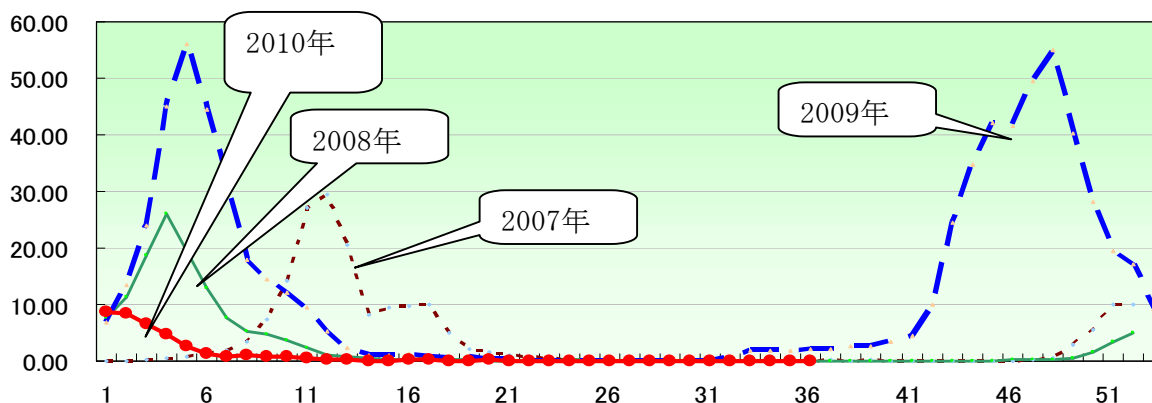


2010～2011年

この冬のインフルエンザ対策

インフルエンザの流行状況と今後の予測



- ★昨年流行した新型インフルエンザは、現在沈静化していますが、一部の地域ではA香港型、B型、新型インフルエンザの散発的な発生が混在して見られます。
- ★今回の新型インフルエンザは、今後、季節性インフルエンザと同じような動向を示すようになり、数年間は世界で流行が続くと予想されています。
- ★今後もウイルスによる重症化等のリスクは変わるものではないことから、高齢者や基礎疾患がある方などは、引き続き感染予防に努めましょう。

県におけるインフルエンザ対策

- ★引き続き、注意深く流行調査を続けるとともに、新型インフルエンザワクチン接種事業を進めたり、手洗い・うがいの励行など予防対策の広報に努めています。
- ★香川県では、今季は従来の季節性ウイルスの流行も予想されるため、季節性（A香港型、B型）と新型を混合した3価ワクチンでのインフルエンザワクチン接種を勧めています。

この冬、あなたができるインフルエンザ対策

- ★家に帰ったら、まず手洗い・うがいをしましょう。
- ★咳が出る時は、「咳エチケット（マスクをつける、ティッシュで口をおおう等）」を守りましょう。
- ★インフルエンザワクチンを受けましょう。

今年は、新型と季節性ワクチンが一緒に受けられるよ



症状が現われたら？

- ★突然の高熱、咳、頭痛などの症状が見られ、インフルエンザが疑われる時は、まず、かかりつけ医に電話して受診時間や受診方法などを確認し、マスクをして受診しましょう。（できる限り診療時間内に受診してください。）

●発行日：平成22年9月29日 ●発行元：香川県薬務感染症対策課（087-832-3303）